

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内  
 TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354  
 西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町 4-97 甲南電機 (株) 本社内  
 TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

- (一社) 建機工・2017年度需要見直し上方修正へ-
- 2018年度は反動減のため2%減を予測-

一般社団法人日本建設機械工業会は、8月28日(月)に2017年度の建設機械需要見直し(出荷額ベース)を上方修正した見直し結果を発表しました。建機工が発表した見直し資料によれば、本年度の内外需合計の出荷額は、当初見直し比9%増の2兆1,165億円と上方修正されました。発表されたニュースリリースを参考に2017年度、2018年度の動向を紹介します。

まず国内状況を見ますと、引き続き建設投資が高水準で推移すると見込まれ、加えて、主力機種が含まれるエンジン定格出力D1~D4クラスの2014年次排ガス規制生産猶予期間終了に伴う旧型機需要がレンタル業界を中心に増加したため上期の需要は、油圧ショベルが前年比45%増加

需要予測1: 本体出荷金額(年度ベース)



建設機械本体出荷金額の推移(年度)

国内は排ガス規制関連の駆け込み需要により増加、輸出は堅調。



出所：(一社) 日本建設機械工業会

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

(一社) 建機工需要見直し上方修正・・・1	振興対策事業・・・4
委員会開催・活動状況	広報・PR事業・・・4
標準化事業/ISO 対策事業・・・2	今後の主要行事予定・・・5
標準化事業/規格事業・・・3	建機工・機種別見直し予測・・・8
技術調査事業・・・4	統計資料・・・9

(一社) 日本フルードパワー工業会  
 URL : <http://www.jfpa.biz/>

となり、また他の8機種も増加するものと期待し、前年同期比17%増の4,562億円と見込んでおります。一方下期は、旧型機駆け込み需要の反動減が想定され、下期の需要は、前年同期比2%減の4,680億円と予測しております。この結果、2017年度の内需は、前年同期比7%増9,242億円と2年振りに増加すると予測しております。

一方、外需の状況を見ると、北米の堅調な住宅建設に加え、インドネシアやCIS等の鉱山向け需要の増加により、8機種が増加するものと見込まれ、上期は、前年同期比16%増の5,894億円と見込んでおります。また、下期も底堅く推移するものと見られ、前年同期比6%増の6,029億円と予測しております。この結果、2017年度の外需は、前年同期比11%増の1兆1,923億円となり、3年振りの増加と予測しました。この結果、2017年度は前年度比9%増の2兆1,165億円と予測しております。

次に、2018年度を見ますと、内需では一部機種で2014年次排ガス規制生産猶予期間終了に伴う旧型機需要の反動減が想定され、上期は、前年同期比8%減の4,212億円、下期は、前年同期比5%減の4,437億円と予測しております。この結果、2018年度は、前年同期比6%減の8,649億円となり、2年振りに減少するとの予測になっております。また、外需は北米向けに加え他の地域も堅調に推移するものと予測し、上期は前年同期比2%増の6,005億円、下期も前年同期比2%増の6,127億円と予測しております。この結果、2018年度の外需は堅調に推移するものと見込まれますが、内需の落ち込みが大きく前年度比2%減の2兆781億円と予測しております。

(なお、2017年度、2018年度の機種別見直し予測を8頁に掲載してあります。)

委員会開催・活動状況報告  
(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~  
標準化事業/ISO対策事業  
~~~~~

空気圧システム分科会

日時 8月4日(金) 13:15 ~ 16:15  
場所 機械振興会館 6-60 会議室  
出席者 増尾主査以下5名  
事務局 前畑(代理:千葉)  
議事

前回議事録の確認後、ISO投票に掛かっているISO/SR 1219-1について、前回の検討結果を再度

見直し、以下のコメントを提案することにした。  
①7.3.11に引き方向ストロークの説明文を追加し、伸び方向ストローク用図記号を提案する。  
7.3.21にストロークの方向に応じて矢印を追加する提案をする。  
③廻り止め付シリンダを提案する。  
④非円形ピストンシリンダを提案する。  
⑤ガイド付シリンダを追加する。追加提案があれば8月中旬に増尾主査に連絡する。続いて、主査よりリスクアセスメント解説記事に関連し、ISO 12100の(一社)日本機械工業連合会の資料について説明があり、これに基づき解説案を次回までに作成することになった。

次回開催:10月20日(金) 機械振興会館

油圧システム分科会

日時 8月25日(金) 13:30 ~ 16:30  
場所 機械振興会館 6-63 会議室  
出席者 町田主査以下7名  
事務局 前畑  
議事

前回議事録の確認後、町田主査より技術標準化合同委員会(6/21)とJIS原案作成委員会(5/30)の報告があった。また、JIS B 0125-2原案の規格協会提出後の指摘事項に関する修正について報告があった。

次いで、投票に掛かっているISO/SR 1219-1について審議した。その結果、固定ポンプ、固定モータ、リリーフバルブ等の基本回路記号の記載がないため追加記載必要というコメントにて投票することとした。

最後にJIS B 0125-1の改正について検討した。規格協会からワードデータを入手後、改正作業に着手することとした。

次回開催:10月27日(金) 機会振興会館

\*ISOの動き  
発行されたISO規格  
(TC131)

ISO 18869:2017 Hydraulic fluid power -- Test methods for couplings actuated with or without tools

ISO 20401:2017 Pneumatic fluid power systems -- Directional control valves -- Specification of pin assignment for 8 mm and 12 mm diameter electrical round connectors

ISO 6149-4:2017 Connections for fluid power and general use -- Ports and stud ends with ISO 261 metric threads and O-ring sealing -- Part 4: Dimensions, design, test methods and requirements for external hex and internal hex

port plugs  
ISO 4406:2017 Hydraulic fluid power -- Fluids  
-- Method for coding the level of contamination  
by solid particles  
ISO 7789:2007 Hydraulic fluid power -- Two-,  
three- and four-port screw-in cartridge valves  
-- Cavities

投票に付されている ISO 規格案 (FDIS, DIS)  
(TC131)

ISO 16589-1:2011/DAmD 1 Rotary shaft  
lip-type seals incorporating thermoplastic  
sealing elements -- Part 1: Nominal dimensions  
and tolerances -- Amendment 1  
ISO/DIS 4409 Hydraulic fluid power --  
Positive-displacement pumps, motors and  
integral transmissions -- Methods of testing  
and presenting basic steady state performance  
ISO 3601-3:2005/DAmD 1 Fluid power systems --  
O-rings -- Part 3: Quality acceptance criteria  
-- Amendment 1

~~~~~  
標準化事業／規格事業  
~~~~~

油圧フィルタ・作動油分科会

日 時 8月22日(火) 13:30 ~ 16:30  
場 所 機械振興会館 6-63 会議室  
出席者 難波主査以下 6名  
事務局 前畑  
議 事

前回議事録の確認後、JIS 原案審議会(7/24)の  
報告が主査よりなされた。特に指摘はなく、JIS  
として発行される予定。

次に、JIS 公募平成 29 年区分 B に申請した JIS  
B 9938 「難燃性作動油の使用指針」について、改  
正案を継続審議した。本 JIS のベースになる ISO  
規格の翻訳に高度な専門知識が必要で改正作業  
に時間を要しているため、今回は 1 ヶ月後とし、  
かつ、開始時間を早めて開催することとした。

次回開催：9月27日(水) 機会振興会館

空気圧バルブ分科会

日 時 8月24日(木) 13:30 ~ 16:30  
場 所 機械振興会館 6-63 会議室  
出席者 石毛主査以下 5名  
事務局 前畑  
議 事

前回議事録の確認後、投票に掛かっている ISO

規格について審議した。その結果、ISO/NP 12238  
は賛成にて投票、ISO/SR 6953-3 は調質機器分科  
会へ審議依頼とすることとした。

次いで、JIS 公募区分 A (H29/4 開始分) に申請  
した案件の JIS B 8376 「空気圧用速度制御弁」の  
見直しについて、前回からの継続審議を実施した。  
今回ではほぼ改正審議が終了見込みのため、今回は  
規格協会担当者を含めて審議することとした。

次回開催：10月19日(木) 機会振興会館

空気圧調質機器分科会

日 時 8月29日(火) 13:30 ~ 16:30  
場 所 機械振興会館 6-63 会議室  
出席者 小田主査以下 4名  
事務局 前畑  
議 事

前回議事録の確認後、投票に掛かっている  
ISO/DIS 20145 について審議した。その結果、数  
点の修正必要箇所があるためコメント付き賛成  
にて投票することとした。

次いで、サンアントニオ会議にて提案された  
ISO 5167-2 のドイツ案について審議した。これに  
ついても数点のコメントがあるため事務局(フラ  
ンス)へ送付することとした。

次いで、JIS B 8371-2 改正について審議した。  
ISO 6953-2 との対比しながら改正必要箇所を確認  
した。

次回開催：10月25日(水) 機械振興会館

油空圧シール分科会

日 時 8月31日(木) 13:30 ~ 16:30  
場 所 機械振興会館 5S-4 会議室  
出席者 南主査以下 9名  
事務局 前畑  
議 事

前回議事録の確認後、JIS B 8396 改正に関して、  
規格協会からの指摘事項の確認とそれに対する  
見解について報告がなされた。

次いで、JFPS-1003:1999 (油圧シリンダ用パッ  
キンの使用・選定指針) の見直しについて、改正  
是非を議論した結果、関連 JIS が変更されてい  
ることもあり改正することとした。作業範囲を分担  
すべく各委員で検討し、次回以降、改正作業に着  
手することとした。

次回開催：9月15日(金) 東京ビックサイト

~~~~~  
技術調査事業  
~~~~~

技術委員会空気圧部会第 538 回特許分科会  
日 時 8 月 25 日 (金)  
場 所 名古屋市中小企業振興会館 (吹上ホール) 第一会議室  
出席者 井野幹事以下 5 名  
事務局 吉田  
議 事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。3 件についてはウォッチングを継続することとした。1 件については新たな証拠資料が提出され、引き続き調査を継続することとした。1 件については簡易鑑定書が提出された。異議申立の期限を超えていることから今回をもって調査を終了することとした。新たに 1 件について調査を開始することとした。

次回開催：9 月 15 日 (金) 東京ビックサイト  
東 4 商談室 1

技術委員会 水圧部会 (平 29 年度第 5 回)  
—IFPEX 出展社会議—

日時 8 月 28 日 (月) 14 : 00 ~ 17 : 00  
場所 機械振興会館 B3-6 会議室  
出席者 宮川部会長以下 20 名  
事務局 大橋  
議 事

1. IFPEX2017 準備打合せ

フジサンケイビル、ティ・シー・エス殿より水圧コーナー配置、壁面ボード、バルーンデザインの最終案などが提示され、大学展示台の追加等を確認し決定した。企業の展示台位置、大学・共通パネル掲示位置、ディスプレイ位置等も確定した。会場への搬入・搬出日程の確認、搬入許可証、入場証の配布を行った。名刺は配布済みである。

企業、大学、共通の各パネルは、デザイン案を多数決により選定した。各々残りのデータを出稿し 9 月 4 日の校了を期限として制作を進める。また、パンフレット「水が機械を動かすⅢ」「サプライヤーリスト」の和文は、画面にて最終確認を行って校了とした。英文は現在確認中であり 9 月 4 日に校了とする。印刷部数も決定した。

以上のパネル、資料の確認と併せ、各企業からパネルの説明を受け展示内容の勉強会とした。

アンケート用紙を再検討し、アテンド一覧表、公式行事、タイムスケジュールの確認を行った。  
次回開催：9 月 21 または 22 日、機振会館

~~~~~  
振興対策事業  
~~~~~

IFPEX2017 実行委員会  
日 時 8 月 25 日 (金) 16 : 00 ~ 17 : 00  
場 所 フジサンケイビル 7 階会議室  
出席者 矢島委員長以下 12 名  
事務局 藤原、宮川、唯根 (JFPA)  
荒井、富山 (フジサンケイビル)  
議 事

事務局から、最終出展規模・会場構成の最終図面・カタログコーナーの応募状況を報告した。また、講演会・セミナーの申し込み状況につき、事務局から説明を行った。同時に、応募の少ないプログラムに関しては、実行委員各位に集客協力を要請した。

次に期間前の搬入計画が TSC 担当内田氏より資料に基づき説明された。その中で出展者ページにアップするにあたり、小間数を記載することの可否を TSC が確認したところ、小間数が時間を決める手段であることがすべての出展者にわかるよう、逆に記載した方が良いということになった。既に各社に送っている搬入出車両証を追加で希望する会社に配布した。

学生ツアーについて最終の詰めを行い、変更点として、マニュアルに記載している企業以外の企業に巡回を希望するか否かを確認したところ、希望するところがないため、順路はこのまま確定することとした。また、会社案内のパンフレットを会議室の机に置き、自由に持参いただけるようにすることになった。数は各社の判断に任せることとした。

最後に、海外出展企業対象のウェルカムパーティーに実行委員に参加するよう要請した。

~~~~~  
広報・PR 関連事業  
~~~~~

第 118 回編集委員会 WG  
日 時 8 月 30 日 (水) 14 : 00 ~ 17 : 00  
場 所 機振会館 6-60 会議室  
出席者 宮主査以下 9 名  
事務局 大橋  
議 事

1. VOL. 31, N03 (夏号) と VOL. 31, N04 (秋号)  
夏号 (IFPEX 特集号) は 1,000 部印刷、8 月 24 日に発送完了。本文 104 頁。発送先は約 400 か所。  
秋号は IFPEX 参観記主体の特集号となるが、空

気圧ユーザーによる参観記執筆候補が決まっていなため対応を検討した。油圧は2社、水圧は1社から承諾をいただいている。

## 2. VOL. 32 年間企画状況と記事提案

新年号、春号についてはほぼ執筆者が決まり、すでに寄稿依頼中である。ただし、「技術講座」、「ミニ知識」の連載記事が未定であり、記事提案もされていないため、テーマと候補を洗い出し担当編集委員を決めて至急あたることとした。「ずいひつ」は元ヤマハ発動機のエンジン設計者に決まり、すでに原稿を執筆していただいている。「日本留学者の声」は候補が2件のままであるため状況により開始を新年号でなく夏号以降とする。

夏号、秋号の記事はほぼ未定のため、今後、記事提案などを基に執筆者を選んでいく。

編集委員による記事提案は、「身近なフルードパワー」「挑戦」が継続して出ている。内容により「解説」に変更して依頼する。「海外の窓」もほぼ充足しているが、「会員企業の窓」は提案がなく情報収集が必要である。

## 3. 新企画記事検討

若手特集は、宮主査、豊田委員、松島委員を中心に企画が進められ、アンケートも1件実施済みであることが報告された。既に4件の候補もあるため「次世代フルードパワー！」の記事分類で新年号からの掲載を目途として紙面デザインを進めることとした。

「ミニヒストリー」は、油圧の応用事例が3件集まったことが報告された。機器類については、各社の今・昔を示す事例では限定的でかつ宣伝にならないかどうかとの疑問がある。さらに当該機器、装置の製品化の動向記載欄の内容調査と引用許諾などの困難さ、データの信ぴょう性の問題があるため、慎重に進めることとした。

次回開催：

- ・第92回委員会 10月6日（金）15～伊豆高原
- ・第119回WG 12月7日（木）14～機振会館

~~~~~

今後の主要行事予定

~~~~~

☆9月13日（水）～15日（金）IFPEX2017  
（場 所）東京ビックサイト東ホール

☆10月26日（木）西日本支部総会  
第81回理事会

（場 所）宝塚ホテル

☆10月27日（金）西日本懇親ゴルフ会  
（場 所）宝塚カントリー倶楽部

\*平成30年

☆1月11日（木）年始会・第82回理事会  
（場 所）東京プリンスホテル（芝公園）

~~~~~

8月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。（敬称略）

~~~~~

（標準化事業／ISO対策事業）

空気圧システム分科会

開催日 8月4日（金）

出席者

- 主 査 増尾秀三（CKD）
- 委 員 神戸孝典（甲南電機）
- 〃 門間崇宏（コガネイ）
- 〃 張護平（SMC）
- 〃 阪本晴康（TAIYO）

油圧システム分科会

開催日 8月25日（金）

出席者

- 主 査 町田哲治（東京計器）
- 委 員 中川幸隆（川崎重工業）
- 〃 山本裕（ボッシュ・レックスロス）
- 〃 伊藤隆（KYB）
- 〃 渋谷文昭（東京計器）

（標準化事業／規格事業）

油圧フィルタ・作動油分科会

開催日 8月22日（火）

出席者

- 主 査 難波竹己（日本ポール）
- 委 員 一ノ瀬健夫（SMC）
- 〃 山田高志（大生工業）
- 〃 相場宣慶（東京計器）
- 〃 富澤愛喜（ボッシュ・レックスロス）
- 〃 三好真介（MORESCO）

空気圧バルブ分科会

開催日 8月24日（木）

出席者

- 主 査 石毛浩二（クロダニューマティクス）
- 委 員 河野喜之（甲南電機）
- 〃 中古弘（TAIYO）
- 〃 渡邊陽（コガネイ）
- 〃 八手又秀浩（日本ピスコ）

空気圧調質機器分科会

開催日 8月29日（火）

出席者 // 内田元起 (ティ・シー・エス)  
 主査 小田敏裕 (甲南電機) // 神 將洋 (ティ・シー・エス)  
 委員 土岐真人 (コガネイ)  
 // 國崎雄嗣 (CKD)  
 // 高橋隆通 (甲南電機)

油空圧シール分科会

開催日 8月31日 (木)  
 出席者  
 主査 南暢 (日本バルカー工業)  
 委員 中尾雅司 (NOK)  
 // 宮本博夫 (NOK)  
 // 鈴木康永 (SMC)  
 // 但木郁夫 (荒井製作所)  
 // 太田正貴 (阪上製作所)  
 // 相場宣慶 (東京計器)  
 // 木挽一彦 (三菱電線工業)  
 // 小畑博美 (JFPA)

(技術調査事業)

技術委員会空気圧部会第538回特許分科会  
 開催日 8月25日 (金)  
 出席者  
 幹事 井野雅康 (SMC)  
 委員 出澤 大 (クロダニューマティクス)  
 // 赤松直人 (甲南電機)  
 // 今野英俊 (コガネイ)  
 // 細田一也 (CKD)

技術委員会 水圧部会 (平29年度第5回)

開催日 8月28日 (月)  
 出席者  
 部会長 宮川新平 (JFPA)  
 委員 大林義博 (KYB)  
 // 田邊康伸 (廣瀬バルブ工業)  
 // 村田秀紀 (阪上製作所)  
 // 鳥居良介 (阪上製作所)  
 // 柿木宗之 (タイヨーインタショナル)  
 // 細井耕平 (堀内機械)  
 // 高橋永治 (マルヤマエクセル)  
 // 黒須 寛 (イハラサイエンス)  
 // 内田 晃 (日本アキュムレータ)  
 // 安藤 進 (オリオン機械)  
 // 築山 真 (マツボー)  
 // 村山太一 (マツボー)  
 // 古本 篤 (三輪精機)  
 // 大塚怜太 (横浜国大)

[ワザバー] 荒井一則 (フジサンケイビジネスアイ)

// 富山俊作 (フジサンケイビジネスアイ)  
 // レア・ルコント (フジサンケイビジネスアイ)

(振興対策事業)

産機・建機合同部会  
 開催日 8月23日 (水)  
 出席者  
 部会長 石井 剛 (KYB)  
 // 水 悟史 (川崎重工業)  
 // 関口秀樹 (KYB)  
 // 脇村良二 (ボッシュ・レックスロス)  
 // 堀 讓二 (油研工業)

IFPEX2017 実行委員会

開催日 8月25日 (金)  
 出席者  
 委員長 矢島俊也 (油研工業)  
 委員 谷尾和彦 (SMC)  
 // 湯浅貴之 (神威産業)  
 // 水 悟史 (川崎重工業)  
 // 田渕 伸 (KYB)  
 // 門垣 勲 (甲南電機)  
 // 宮田浩明 (コガネイ)  
 // 村井謙文 (CKD)  
 // 内山 治 (東京計器)  
 // 佐藤隆司 (豊興工業)  
 // 杉村登夢 (日本アキュムレータ)  
 // 小林幸雄 (ボッシュ・レックスロス)

(広報・PR 関連事業)

第118回編集委員会 WG  
 開催日 8月30日 (水)  
 出席者  
 主査 宮 能治 (KYB)  
 委員 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)  
 // 松島嘉則 (阪上製作所)  
 // 神戸孝典 (甲南電機)  
 // 小辻一雄 (コガネイ)  
 // 永井茂和 (SMC)  
 // 東川智信 (TAIYO)  
 // 宮坂 篤 (油研工業)  
 // 諸橋 博 (東京計器)

~~~~~

月間行事概要

~~~~~

<8月>

4日 (金)  
 ・ISO (委) 空気圧システム分科会

- 22 日 (火)  
・標準化 (委) フィルタ・作動油分科会
- 24 日 (木)  
・標準化 (委) 空気圧バルブ分科会
- 25 日 (金)  
・ISO (委) 油圧システム分科会  
・技術 (委) 空気圧部会第 538 回特許分科会
- 28 日 (月)  
・技術 (委) 水圧部会
- 29 日 (火)  
・標準化 (委) 調質機器分科会
- 30 日 (水)  
・編集 (委) 編集委員会 WG
- 31 日 (木)  
・標準化 (委) 油空圧シール分科会

---

☆経済産業省ホームページ

経済産業省の HP では①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

---